

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20 (8)	実際にお会いしたり、行けなかったりする場合もありますが、手紙や写真等を利用し、昔を思い出さして頂き、回想法に繋がると良いと思います。	回想法を取り入れたケアの実践ができる。	過去の写真等を持ってきていただけないか家族へ相談し、写真を見ながらお客様と会話をする。 メモリーブックを作成し、コミュニケーションツールとして使用する。	3ヶ月
2	23 (9)	利用者にとっての、生きがい、生きる目標につながる思いを聞き取れるように心掛けられると良いと思います。	お客様一人ひとりが、生きがいを持って生活できる環境を提供する。	家族からのアセスメントや日々の会話の中から、お客様の思いを聴き取り、ケアに活かしていく。	6ヶ月
3	35 (13)	令和3年報酬改定に於いて、自然災害・感染症対策の事業継続計画(BCP)の策定、訓練、研修会が義務づけられました。早期に対応される事を望みます。	自然災害・感染症対策の事業継続計画(BCP)の策定、訓練、研修会に対応する。	きっちりと対応できるよう、計画的に準備をすすめていく。	12ヶ月
4	49 (18)	コロナ禍の中外出も難しい期間が続いていますが、気分転換に戸外で弁当を食べる計画も良いと思います。	お客様の要望を聞きながら、楽しみのある生活を提供する。	暖かい季節には、できるだけ屋外に出て気分転換していただけるよう、日々の活動や行事を実施していく。	2ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。